

2009
いじめ根絶
関川村民集会

今年のテーマは「絆」

認め合い・かわり合い・支え合い

八月八日、関川中学校を会場に「いじめ根絶関川村民集会」が開かれました。

この集会は、昨年引き続き村教育委員会の主催で行われたもの。この集会を通して児童・生徒一人ひとりが、いじめに対する意識を高め、学校や家庭、地域が一体となっていくことを許さない社会にしていくことを目的に実施しています。



参加した児童・生徒一人ひとりのメッセージが
込められたパネル

いじめを

許さない

社会づくり

いじめ根絶関川村民集会には、村内五つの小学校の四年生以上の児童と関川中学校の全校生徒をはじめ、教育関係者や保護者など約四百二十人が参加しました。

集会では、司会などを含めすべて子どもたちが主体で進行。各学校でのいじめ問題への取り組み発表や、今年の集会テーマにもなっている「絆」を深める共同作業が行われました。また、いじめ根絶標語の入選者を表彰したほか、落語家の林家花丸さんを講師に招いて講演会を実施。参加者全員がいじめ根絶に向けて意識を高めました。



「心の病を治せる 名医になって ください」

人権講演会は、落語家で関西お笑いタレントの林家花丸さんを講師にお招きしました。生の落語を聞いて大笑いになった後の講演では「人はそれぞれ個性があり、違って当たり前。一人ひとりが、自分や周囲の人を大切にしましよ」と、会場を歩きながら語りかけました。また、「心の病はレントゲンやMRIには写りませんが、表情に写ります。皆さんは、心の病を診ることができると名医になってください」と約束し、いじめや差別問題について学びました。



実行委員長

あいさつ

伊藤 賢人さん

(関川中3年・辰田新)



この集会は、関川村からいじめを無くすために、いじめについてよく考える会です。

今年は、小・中学生が一緒になって楽しみながらいじめについて考えられるように、講師をお呼びし、落語を通じて考えてもらうような新しい企画を取り入れました。今年の集会テーマは「絆」です。来年には5つの小学校が統合するので、今日の企画を通じて他の小学校の友だちと交流を深めても良いと思います。また、友だちと仲良くすることも、いじめをなくすことにつながるので、有意義な集会にしましょう。(原文の一部を掲載)

一人ひとりが メッセージを込めた 共同作業

今年の集会テーマ「絆」に合わせて、小学生から中学生までが十八グループに分かれて、絆を深める共同作業を行いました。

作業は、関川産のヒノキの木材に、一人ひとりがいじめ根絶に向けたメッセージを書いて、それを全員でパネルに貼り付け、そのパネル同士を合わせると「絆」「愛」「友」の三文字が完成するもの。共同作業を通じて、友情や思いやりの心を育みました。



各学校でも いじめ根絶に向けて 様々な取り組み

昨年に引き続き、各学校で日ごろから実施している、いじめ根絶に向けた取り組みが発表されました。いじめアンケート調査や呼び捨て・あだ名、言葉使いについて話し合いを行ったことなど、各学校で行われている取り組みについて考え合いました。



各小・中学校の代表が
分りやすく発表

いじめ根絶標語入選作品 *敬称略

- ・手をつなごう そんな心が うれしいな
高橋 理彩(5年・大石)
- ・ありがとう あなたの笑顔で がんばれる
長野 涼夏(6年・上土沢)
- ・「やめようよ」その一言が 第一歩
山口 奈績(6年・蛇喰)
- ・お互いの 気持ち知れば いじめ0
山本 智夏(1年・滝原)



入選した四人には、表彰状
が手渡されました。